まっさきにあなたへ

まさき広報

www.town.masaki.ehime.jp_ Public Relations

Glistening water,smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.

特集 いつものごはんをもっとおいしく
そのヒントは学校給食にあり

pick up 松前町長選挙

家族のきずな 近藤太郎さん 綾子さん
丈太くん 椎太くん 愛太くん

Boys& Girls, Be Ambitious! 大島千鶴ちゃん

11
November 2011
No.420

いつものごはんをもっとおいしく

そのヒントは学校給食にあり

田んぼの稲穂が実り、稲刈りをしている様子は、
まさに秋本番。
松前町の学校給食のお米は、11月から新米になります。
使っているのはブランド米「松前育ち」。
100パーセント松前産です。
子どもたちは、松前の農家の皆さんが、
手塩にかけて育てた地元の味をほおばりながら、
おかずにもどんどん箸を進めます。
残食は、ほとんどありません。
決して好きな食材や料理ばかりではないのに、
愛され続ける「おいしい給食」。
給食がおいしい秘密とは？

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。

近藤太郎さん **綾子**さん
丈太くん **椎太**くん **愛太**くん （筒井）

PROFILE
こんどう・たろう　会社員。趣味はテニス。35歳
こんどう・あやこ　主婦。作ることが大好き。特に子どもたちと一緒に作っている時が楽しくて好き。36歳
こんどう・じょうた　好きな教科は算数と体育。頼もしい兄。小4
こんどう・しいた　好きな教科は体育。優しい弟。小1
こんどう・まなた　ボール遊びとアンパンマンが大好き。1歳

「元気・笑顔・楽しさ」を大事にしている近藤さんファミリー。太郎さんは「元気でいれば、みんなが笑顔になって楽しくなりますからね」と話します。クリスマスには、必ずごはん前にトントンと窓から「サンタ」が現れます。小さいうちは泣いていた子どもたちも、今では不思議なお父さんサンタの登場を楽しみにしています。綾子さんは「いつも自分なりの父親で子どもたちを楽しませてくれている優しいお父さんです」と感謝します。

そんな楽しく優しい家庭で育っている子どもたち。自然と思いやりの心を学んでいます。料理が大好きなお母さんを思い、綾子さんの誕生日にはサプライズで料理本をプレゼント。両親を驚かせました。「ありがとうを伝えたかったから」と照れくさそうに話す丈太くん。「椎太も習いたてのひらがなで、『おとうさんおかあさんだいすき』と手紙をいっぱいくれるんですよ」と幸せそうな表情を見せるご両親。「これからも思いやりを持ち、元気で、笑顔とありがとうを忘れないで育ってくれたら」と子どもたちの成長を温かく見守っています。

次回は、綾子さんのママ友、山内直子さん家族をご紹介します。

Contents

02 家族のきずな　近藤太郎さん・綾子さん・丈太くん・椎太くん・
03 特集　いつものごはんをもっとおいしく　そのヒントは学校給食にあり
12 松前町長選挙
14 五穀豊穣
16 Monthly Topics　敬老事業 / 国民体育大会壮行会 / 小学校陸上記録会ほか
18 まちのわだい　交通茶屋 / 老人クラブスポーツ大会 / おみこしパレードほか
20 まさきっこチャレンジ合宿
21 News　アグネス・チャン講演会 / ごみカレンダー有料広告募集 / エリアメール配信スタートほか
25 消防署だより
26 Information　短歌大会 / 子育ての楽しみを考える集会 / 児童虐待防止推進月間ほか
28 公共施設からのお便り　図書館 / 包括支援 / 公民館
30 Smile & Smile　1歳です よろしくね / おうちで給食 / Boys & girls Be, Ambitious! 大島千鶴ちゃん / ふるさと歴史散歩
32 行ってこーわい 会ってこーわい　松前町体育協会空手道部

表紙
「おいしい！」給食を食べながらにっこり笑顔を見せる北伊予小学校2年生の高橋宗也（としや）くんと本田芽生花（めいか）ちゃん。お友達と一緒に給食を囲む時間は、今も昔も学校生活の楽しみの一つです。

●表紙の “Glistening water,smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

「おいしい」を決めるもの

愛され続ける「おいしい給食」の秘密を探るには、子どもたちの声を聞くのが１番！　ということで、松前小学校４年生の給食の時間にお邪魔して、給食が「おいしい」というみんなに聞きました。

「給食は、なぜおいしいと思いますか？」

給食がおいしい秘密
【給食そのもの】

1 安全安心の食材

「野菜が新鮮だからおいしいんだよ」という児童がいます。
そう、生産者の皆さんは新鮮な食材を提供しようと頑張っています。そして、より安全安心な食材にすることも忘れません。給食に使う食材は、そんな思いをしっかり吟味して選びます。給食がおいしい秘密の一つは、「安全安心の食材」です。

安全でおいしい食材を使うために、給食に使われる食材は松前町と契約している業者から仕入れます。地産地消の流れを取り入れ、できるだけ地元の食材を使っています。

葉ネギを栽培している武智時弘さん・昭江さん夫妻＝北黒田＝は、業者から「○月△日、学校給食に○ほど入れて」と依頼がある度に納品しています。「自分の作ったネギを松前の子どもたちが食べていると思うとうれしい」と微笑む時弘さん。その喜びの裏には、大変な苦労があります。

葉ネギ農家
武智時弘さん・昭江さん

朝４時。まだ真っ暗な中で始まる収穫作業。収穫したネギは作業小屋に持ち帰り、一つ一つネギ皮をはいで出荷準備をします。成長が早いネギは、収穫したその日のうちに出荷しないと新鮮さが失われるからです。

「冬は畑に冷たい潮風が吹くので大変です。手作業なのであかぎれに悩みます。でも一つ一つ心を込めていますから、ネギが苦手な子も、卵焼きに入れるなど工夫して好んで食べてくれたら」と昭江さん。

食材の裏には、新鮮で安心できるものを食べてもらいたいという思いがいっぱいです。

井上友久くん
穴山成希くん　由井廣人くん

給食に使われている特別栽培米「松前育ち」にも、安全安心を届けたいという農家の思いがぎっしり詰まっています。

「松前育ちは、普通の米作りに使われている農薬と化学肥料を半分にして育てたお米です。少しでも安全で安心できるものを食べてもらいたくて」と話すのはうまい米づくり部会の大川助俊さん＝北川原＝。安全安心なお米を栽培するためには小まめな管理が必要で、値段は普通のお米よりも少し高いですが、その分は町が負担し、学校給食に使用されています。

うまい米づくり部会
大川泰範さん・助俊さん

学校給食に使われている食材は、このように地元のものが手に入る時は優先的に取り入れ、値段の安いものではなく、信頼のおけるものを選んでいます。選んでいるのは、物資選定委員会。校長先生、ＰＴＡの代表者や教育委員会の職員が、見本を見比べたり味見をしたりして選びます。

北伊予小学校ＰＴＡの山本仁会長は、「値段だけでなく、安全性や味をしっかりみて選んでいます。子どもたちにはいいものを食べてもらいたいですから」と話します。

おいしい給食の秘密の一つは、安全安心の食材にあります。

給食がおいしい秘密【給食そのもの】

2 作って届けてくれる人の愛情

学校に給食が届くまでには、調理してくれる人、運搬してくれる人など、たくさんの人の支えがあります。給食がおいしい次の秘密は、「作って届けてくれる人の愛情」です。

重川ももちゃん　三宅優衣ちゃん

給食作りスタート

記録

衛生管理のため、野菜を洗った時間や切った順番など、細かく書いて保管

納品・検収

7：30 ～ 8：30 の間にたくさんの食材が給食センターに運ばれてくる。「新鮮な食材か？」「食材の温度は適温か？」など丁寧に納品チェック

下処理

野菜を洗ったり、皮をむいたり、下処理を行う。洗う野菜の量は、なんと毎日 400 キロ以上！異物が混じってないか確認しながら、丁寧に3回洗う

切断

下処理ができたら、食材を献立に合わせた大きさに切っていく。フードスライサーをつかうときもあれば、全て手作業で切ることも

身じたく

身じたくを整えて調理場へ。手洗いは２回。最後にアルコール消毒

揚げ物

フライヤーという機械を使う。1時間に1200 人分の揚げ物をつくることができる。夏場はかなりの暑さになるが、調理員さんは一生懸命作業する

温度

揚げ物、焼き物、蒸し物も、すべて中心温度を確認。中心温度が 75℃以上、1分間を保てるように設定して調理していく

汁物

大きな釜で、大きなしゃもじを使って作業。かなりの重労働

配缶

ずらりと用意されているのは各学校へ向かうコンテナ。できあがった料理を、調理員さんと運転手さんが協力してコンテナに積み込む

配膳

大きなお玉でクラスごとの食缶に盛り付ける

味見

味見をして最終確認

配送

給食の時間を考え、温かいうちに学校へ。１台の運搬車が午前中に５往復する

後片付け

午後になると食器が戻る。食器洗浄は調理に負けないくらい大忙し。残食チェック、食器洗浄、数チェック…片付いていないところを見つけて動き回る

松田海都くん　近藤丈太くん

松前町学校給食センターでは、町内に6つある小・中学校約２９００人分の給食を作っています。

作る時に特に気を付けていることは衛生管理です。安全安心な給食を食べてもらうため、調理員さんたちは調理場専用のズボンをはき、髪の毛が入らないように頭髪をヘアーバンドでくくり、首まで隠れる帽子をかぶってマスクをします。手洗いは、手のしわに入り込んだ細菌を落とすまでしっかりと2回。また、食中毒防止のために、作業着やエプロンは作業毎に着替え、色を変えています。

本年度から勤務している調理員の武本亜里砂さんは「こんなにきびしい衛生管理がされているとは知らず、驚きました」と話します。それでも、調理員さんたちは「子どもたちのためにしっかり頑張らなきゃ」と口をそろえます。皆さん「子どもたちにおいしい給食を」という同じ気持ちで調理にのぞんでいます。その調理の様子を見ていて驚くのは、作業のスムーズさ。前日に調理員と栄養士が全員で打ち合わせ会をしているため、当日の人の動き、野菜の切り方やアレルギー食の確認などはすでにチェック済みなのです。平田佳子さんは「家での予習復習が欠かせません。調理場は時間との闘いですから」と話します。毎日限られた時間でおいしい給食が作られている裏には、調理員さんの苦労があります。

そんな限られた時間の中でも、少しでも手間ひまかけておいしくしようと、調理員さんたちは努力を惜しみません。取材の日もそんな場面を目にしました。葉ネギを全て手作業で小口切りにしていたのです。給食センターにはフードスライサーがありますが、「手に勝るものはないですから」と横山満恵さんはにっこり。

こうしてできた給食は、運搬車で各学校へと届けられます。運転手の田中公夫さんは「調理員さんが手間ひまかけ、出来たてを届けられるように時間を考えて調理しているので、僕たちも衛生面と時間に注意して、運搬しています」と話します。

子どもたちにおいしい給食を届けるために仕入れた安全安心の食材。それらをつなぎ合わせて、さらにおいしくしているのは、作って届けてくれる人の「愛情」です。

調理員
武本亜里砂さん

調理員になってはじめて給食センターの徹底した衛生管理を知りました。大変ですが、これからも子どもたちが安心して食べられる給食を届けていきたいです。

調理員
赤松庄子さん

学校から戻ってきた食缶を開けた時、残っていなかったらフッと疲れが飛びます。反対に残っていると、ドッと疲れるので、残さず食べてくれたらうれしいです。

調理員
大西絹枝さん

今の給食は献立のレパートリーが豊富です。食材も、たくさんの種類のものが使われています。いろいろな味をおいしく、楽しく食べてほしいです。

調理員
平田佳子さん

調理場でスムーズに調理ができるように、当日の動きや調理方法の予習をすること、復習することが欠かせません。日々勉強しながらおいしい給食作りをしています。

運転手
田中公夫さん

調理員さんたちの苦労を無駄にしないように、衛生面と時間に気をつけて運搬しています。搬出の時、子どもたちが「ごちそうさま」と言ってくれるのがうれしいです。

運転手
青木昭二さん

おいしく食べてもらえるように、みんなで力を合わせて給食を届けています。給食で、好き嫌いを克服してくれたらうれしいです。給食は愛情でいっぱいですよ。

エプロンは、
その時にする作業によって、
色を変えています。

野菜を洗う時　調理をする時　肉を扱う時　配缶する時　食器を洗う時

給食がおいしい秘密【給食そのもの】

3 健康や旬を考えた献立

栄養のバランスがとれるように献立がたてられている給食。
積極的に旬の野菜や果物を取り入れたり、苦手な食品もおいしく食べてもらえるように調理方法を工夫したりしています。

河内裕里ちゃん

学校給食は、文部科学省が示した基準量を参考にして栄養のバランスがとれるように献立がたてられています。そんな献立づくりを手掛けるのが、松前町学校給食センターの栄養教諭、平岡尚子さんと武井明日佳さんです。町では、一人一食あたりの経費が小学生で235円、中学生で270円とされ、栄養教諭はこれに基づいて、毎日の献立を作成しています。

「子どもたちの好きな食品ばかりでなく、苦手な食品も取り入れ、おいしく食べてもらえるよう調理方法を工夫しています。食べ物には旬があります。旬の時期は栄養が多く含まれていて、おいしい時期なので、積極的に旬の野菜、果物や魚などを取り入れています」と平岡栄養教諭。献立は、1回に10～15種類の食品がとれるように、さらに、汁物、揚げ物、煮物、和えもの、焼き物など、料理方法が重ならないように考えられています。

「献立を考えて出していても、残食があると栄養バランスは整いません。食べ物には、すべての栄養が詰まっている完全食品はありません。好き嫌いせず全て食べてくださいね」

大川の乃ちゃん
伊藤愛香ちゃん　河野ひよりちゃん

松前町学校給食センター
平岡尚子　栄養教諭

給食の献立では、行事食や郷土料理なども積極的に取り入れられています。

例えば、10月14日の秋祭りの日に出された給食のメニューは、「ちらし寿司、赤だし、鯛の竜田揚げ、ごま和え、牛乳」。昔から日本人は稲の収穫の時期になると大地の恵みに感謝し、収穫を喜んで秋祭りを行ってきました。秋祭りでは、収穫した新米にその地方で採れたものを入れて「ちらし寿司」を作りました。

子どもたちは、こうした季節や行事にあわせた食事を経験することで、自分たちの身近な食文化を知ることができ、感謝の心を学びます。

給食を通して日本の食文化は、次世代へとつなげられています。

給食がおいしい秘密【給食そのもの】

4 食を通して触れられる文化

給食では、行事食や郷土料理などが取り入れられています。
昔から「食」を大切に守り、感謝してきた日本人。
その文化に触れるからこそ、感じられる「おいしさ」があります。

金子樹里ちゃん

給食がおいしい秘密【食べる環境】

5 一生懸命運動したり勉強したりした後の空腹

たくさん勉強して、いっぱい動いて給食の時間になります。お腹がすいているときは、すいていないときの食事に比べてずっとおいしいですよね。給食がおいしい秘密には、食べ物としての給食そのものの魅力だけでなく、「空腹」という、食べる環境の魅力があります。

伊藤彩香ちゃん

子どもたちは、学校でたくさん勉強して、いっぱい動いて、待ちに待った給食の時間を迎えます。もうお腹はぺっこぺこ。

給食がおいしい秘密には、この「空腹」があります。お腹がいっぱいでは、せっかくの給食をおいしく食べることはできません。「空腹」という食べる環境の魅力が、給食をより一層おいしくしています。

空腹を感じられるようになれば、子どもたちは、次第に食欲や生活のリズムが健康にとって大切であることがわかります。空腹で食べるおいしい給食は、食の大切さを実感できるときでもあります。

それからもう一つ、給食には食べる環境の魅力があります。それは、みんなで食べる空間、ワイワイと心が和む時間だということ。

宮田健くん　三原悠資くん

給食がおいしい秘密【食べる環境】

6 ワイワイと心が和む時間

「おいしい」は、味覚だけで決めるものではありません。心の働きもおいしいを決めます。
給食がおいしい秘密には、食べる環境の魅力がもう一つ。友達や先生と一緒に食べられる空間、「ワイワイと心が和む時間」という魅力があります。

同じ食事をするのでも、一人で食べるより仲間と食べるほうが、より楽しく、おいしいと感じます。「仲間と一緒に食べる」「和やかな話題がある」というのも、おいしいを決める大切なポイントなのです。

怒られた時、悲しいことがあった時は、おいしくないと感じます。反対に、みんなが笑顔の時、おいしく思います。「おいしい」「おいしくない」の感覚は、精神的な面にもかかわっています。

このように、「おいしい」か「おいしくない」かは、料理だけに依存するのではありません。食べる環境も、おいしいを決める大切な要素です。

いつものごはんはもっともっとおいしくなる

家庭を振り返ったとき、「おいしい給食」に勝る食生活になっているでしょうか。勝らなくても、一つでも二つでも「おいしい秘密」は入っているのでしょうか。

最近、子どもを取り巻く食環境が変わってきています。家庭を振り返ったとき、「おいしい給食」の要素は、どれくらい入っているのでしょうか。武井明日佳栄養教諭は家庭の食環境の現状を次のように指摘します。

「給食の時間に『これ初めて食べた』という声を聞くことがあります。今の家庭では、揚げ物や炒め物が多く、煮物や酢の物など作らない家庭が多いようです。働く女性が増え、料理に手間をかけられない家庭もあるかもしれませんが、子どもたちは食べたことない味を想像することはできません。同じ食材、同じ料理ばかりということは、子どもの食経験を奪っているということです」

また、3食の食事を意識せず、おやつの食べすぎなどで、肝心なごはんが食べられない子も多いと言います。

「私たちは生きている限り食べずにはいられません。けれど、食べられることは決して当たり前ではありません。東日本大震災で食に苦労している人もいます。喜びを感じ、感謝して食べられる子になってほしいですね。常に食べ物が自分の体を作っているということを意識してほしいです。田や畑が多い松前町で育っているので、登下校の時などに野菜を見たら、食べられる喜びを感じられる子になってくれたら」と武井栄養教諭。

松前町学校給食センター
武井明日佳　栄養教諭

日々成長している子どもたちにとって、食生活や食環境はとても重要です。

「子どもたちが今食べている家庭の食事は、思い出の味になります。そして、『昔こんなの食べたな』と思い出す時、味とともにその時楽しかった風景も一緒に思い出すことができます。何気ないけれど、きっと一番大切なのは食です。食べずにはいられないですから。日々のちょっとしたことが、財産になります。いろいろな食を経験して、心を豊かにしてほしいです」

家庭の食環境に「おいしい秘密」が不足していることは、アンケート結果からも明らかです。平成19年度に町民を対象に行われた「食育に関するアンケート調査（有効回答者数490人）」では、主食・主菜・副菜をそろえて食べる人の割合は、47パーセント、地元産の食材を食べる人の割合は59パーセント、伝統料理や郷土料理について関心がある人は58パーセント、家族や友人と食卓を囲み、食を通じたコミュニケーションを大切にしている人の割合は、わずか35パーセントでした。

松前町だけでなく、全国的に家庭の食卓で「孤食（家族のいない食卓で一人きりで食べること）」が増えています。平成23年3月に制定された第2次食育推進基本計画では、新たに3つの重要課題が設けられました。その1つが「家庭における共食を通じた子どもへの食育の推進」です。こう聞くと、ちょっと難しいようですが「家族みんなで団らんしましょう」ということです。

食卓を一緒に囲む中でのコミュニケーションは、武井栄養教諭が話してくれたような食に対する意識を、食材の旬、食のマナーや文化を、いつのまにか伝えられます。つまり、「共食」には、さまざまな「おいしい秘密」が含まれているということです。

我が家の食卓

ライフスタイルや家族構成によって食生活はさまざま。十分な食環境は望めないかもしれません。
けれど、ちょっとした心掛けで、家庭の食生活は改善・維持できます。
「おいしい食事」をしているお母さんたちに「我が家の食卓」を教えてもらいました。

テレビは消して家族で会話

主人が朝早いので、朝食はどうしても家族バラバラに。でも夜は必ず家族そろって食べています。テレビはつけないようにして、その日保育所であったことなど、子どもの話を聞くようにしています。

平野ひかりさん
HIRNO
HIKARI

地元産を選ぶ

食材を買うとき、野菜はスーパーの中にある産直コーナーを利用するようにしています。産直には地元産のものがいっぱいです。地元産は何より新鮮なので、安心できます。

大野里美さん
ONO
SATOMI

好き嫌いなく食べる姿を見せる

子どもには、好き嫌いなく食べてもらいたいので、苦手な野菜も小さく切って食べやすいように調理方法を工夫しています。それと、子どもは親を見て育つので、親が好き嫌いなく食べる姿を見せるようしています。

中野さおりさん
NAKANO
SAORI

夕食は必ず３世代で

我が家は３世代家族。私も、母親も勤めていますが、早く仕事が終わったほうが夕食の支度をして、必ず家族そろって夕食を食べるようにしています。みんなでワイワイ話しながら、楽しい時間を過ごしています。

日野美由紀さん
HINO
MIYUKI

命の源であり、私たちの生活に最も身近な存在である「食」。安全な食べ物を口に運ぶためには、それを選ぶことができる知識が必要ですし、その前にまず食に対する意識が不可欠です。意識付けは幼いころからの食育が肝心とされており、給食ではさまざまな工夫をして、子どもたちにおいしい給食を提供しています。

学校給食は、食糧事情や食環境をよい方向に導いていく点において今後も大切な役割を果たすでしょう。しかし、給食は3食のうちの1食にすぎません。食生活の1番の主体は家庭です。ライフスタイルや家族構成によって食生活は異なり、十分な食生活・食環境は望めないかもしれませんが、給食の「おいしい」を決める要素を、一つでも二つでもとり入れる努力をすることは不可能ではないはずです。

おいしいは喜びであり、感謝です。感謝の気持ちが持てて、楽しくて、心を豊かにすることができるから『おいしい食事』になります。食べられる喜び、作ってもらう幸せ、命をいただく感謝…。「食」はどう食べるかで、体だけでなく、心の育ちも変わってきます。「おいしい食事」を食べることで、健やかな体と心を育てましょう。

松前町長選挙

11月20日。私たちのリーダーを選びます。
選ぶのは他の誰でもない、私たち。必ず投票しましょう。

告示日
11月15日
投票日
11月20日
7時～20時

Q 選挙に関する様々な疑問にお答えします A

投票できる人

私は投票できますか?

①平成3年11月21日以前に生まれた人
②平成23年8月14日までに転入届を出した人で、松前町に引き続いて住んでいる（住民登録がある）人
③法律による失権者でない人

投票所入場券

選挙には何をもっていけばいい?

投票所入場券は、投票日の前日までに選挙人に郵送します。
投票所入場券が届かない場合は、選挙管理委員会に連絡してください。なお、投票所入場券を紛失した場合でも投票できますので、投票所の受付で申し出てください。

期日前投票

11月20日は用事があるんだけど…

仕事、病気またはレジャーなどで、投票日に投票できない人のために設けられた制度が期日前投票です。
11月20日（日）に投票できない人は、この制度をご利用ください。
期間　11月16日（水）～19日（土）　8時30分～20時
場所　役場2階大会議室
※投票所入場券を持ってきてください。

身体の不自由な人

身体が不自由で字が書けません…

字を書くことが不自由な人は、本人に代わって職員が代理で書いてくれる代理投票制度がありますので、投票所で申し出てください。
この場合、投票の秘密は絶対守られますから安心してください。

候補者について

候補者の考えを知って、投票したいです。

松前町長選挙に立候補した人は、11月15日の告示日から投票日の前日19日まで選挙運動をすることができます。選挙運動期間中は、下記のような方法で候補者の考えを知ることができます。
①街頭演説や個人演説会に参加する。
②選挙運動用ビラ、選挙運動用通常葉書、選挙運動用ポスターなどで政策を確認する。
※選挙公報はありません。
※①②ともに実施するかどうかは候補者の判断によります。選挙事務所にお問い合わせください。

郵便投票できる人

足が不自由で、投票所に行けません…

身体障害者手帳や介護保険被保険者証などをお持ちの人で次のいずれかに該当する人は、自宅で郵便投票ができます。
①両足、体幹もしくは移動機能の障がいで、身体障害者手帳が1級または2級の人
②心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸もしくは小腸の障がいで、身体障害者手帳が1級または3級の人
③免疫、肝臓機能の障がいで、身体障害者手帳が1級～3級の人
④介護保険被保険者証が要介護5の人
※投票するためには、郵便投票証明書が必要です。
※投票用紙の請求期限は11月16日（水）までです。

投票区と投票所

どこで投票できますか?

お住まいの区域によって投票所は異なります。右記の投票所で投票しましょう。投票所入場券にも投票所は記載されていますので、参考にしてください。

㊐松前町選挙管理委員会
☎985―4132

投票所MAP

投票区と投票所

投票区	投票所	区域
第1投票区	黒田保育所	南黒田・北黒田
第2投票区	松前小学校体育館	宗意原・新立
第3投票区	松前保育所	本村・筒井・社宅
第4投票区	二名保育所	徳丸・中川原・出作
第5投票区	東公民館	神崎・鶴吉
第6投票区	小富士保育所	横田・大溝・永田・東古泉
第7投票区	白鶴保育所	大間・上高柳・恵久美
第8投票区	北公民館	昌農内・西高柳・西古泉
第9投票区	北川原集会所	北川原・塩屋

五穀豊穣

（収穫を祝って各地区で秋祭り）

みこしや獅子舞で大地の恵みに感謝

秋は本番、祭りの季節。
雨がちらつく曇り空の下に
聞こえてくる祭り囃子。
威勢のよい掛け声。
歓喜の笑みやほとばしる汗に、
胸は高鳴り、心は躍る。
「松前の秋祭り」の
音、色彩、カタチをカメラリポートする。

1_それぞれの立ち寄り所で、担いでは下ろし、担いでは下ろしを繰り返す神崎の大人みこし　**2. 3**_東古泉の飲食店では周辺の複数の地区が獅子舞を披露し合った。かわいい子どもたちが大活躍（大溝・東古泉）　**4**_豪快な舞いを見せる横田の獅子　**5**_おみこしと一緒に記念撮影　**6**_獅子舞の激しい動きに観客は魅了された（上高柳）　**7**_大人と子どもの掛け合いが楽しい大溝の獅子舞

8_44年ぶりに大人みこしが復活（上高柳）　**9**_威勢のよい掛け声に合わせ、激しくぶつかり合う徳丸と中川原のみこし　**10**_そろいの法被で堂堂とみこしを担ぐ子どもたち（北川原）　**11**_みこしの運行は朝早くから夜遅くまで続いた

松前の秋祭りは10月13日から15日まで開かれた。期間中は▼提灯を手に行列を組む「高張り」▼みこしや獅子舞の運行―などが行われ大勢の人々が秋を楽しんだ。

「ヨイヨイ、ヨイヨイ」「ヨイサッ、ヨイサッ」などの掛け声と共に、勇壮かつ賑々しく練り歩くみこしの迫力は見る人を圧倒。獅子舞の激しい動きは詰めかけた観客を釘付けにした。その勢いに、泣き出す子さえいる。

古くから松前の人々は、豊かな幸に恵まれ、自然と共に暮らしてきた。神への「感謝」と「祈り」は、暮らしに欠かせないものだった。私たちが見る秋祭りには、今なおその精神が息づいている。祭の担い手たちの集中力は、祭が終わるまで途切れない。

その土地の風土や暮らしに根付いている祭りをつないできたものは「地域愛」。その思いを確かなカタチとして感じることができるからこそ、見ている人まで夢中になれるのだろう。

心の底から笑って元気に
平成 23 年度敬老事業

65 歳以上を対象とした敬老事業「まさきスーパー笑劇場」は 9 月 24 日、松前総合文化センターで開催され、約 700 人が参加しました。

笑劇場は、海原はるか・かなたの漫才でスタート。その後、田淵岩夫ものまね漫談、坂本冬美そっくりショー、ゼンジー北京コミック手品、横山たかし・ひろしの漫才、横山ホットブラザーズの音楽ショーと、ステージでは 6 組の出演者が多彩な演目を繰り広げ、客席を埋めた大勢の皆さんを楽しませていました。

今年初めて参加したという戒田光一さん・成子さん夫妻は、「大変よかった。心の底から笑いました。体の悪いところがなくなったような気がします。笑いは健康のもとですね」と喜んでいました。

㊤横山ホットブラザーズ
㊧観客は大喜び ㊥横山たかし・ひろし
㊨ゼンジー北京

3Rポスター
入選作品の紹介

小・中学生を対象に3Rに関する啓発用ポスターを公募したところ、361 点の応募がありました。審査の結果、最優秀賞に中江友哉くん（松前小4年）と浅田圭佑さん（松前中 2 年）の作品が選ばれました。また、環境省と3R活動フォーラム主催の全国コンクールにて、優秀賞に森美慧さん（岡田中1年）の作品が選ばれました。

松前小 4 年
中江友哉くん

松前中 2 年
浅田圭佑さん

岡田中 1 年
森美慧さん

3 R…Reduce(リデュース：減らす)、Reuse(リユース：再使用)、Recycle(リサイクル：再資源化)のこと

交通安全ポスター
入選作品の紹介

秋の全国交通安全運動にちなみ、町は交通安全啓発ポスターを公募し、コンクールを実施しました。はじめての公募でしたが、242 人もの小・中学生から応募がありました。審査の結果、松前町交通安全推進協議会長賞に谷口輝さん（岡田中 1 年）、最優秀賞に加藤諒くん（北伊予小 3 年）と濱崎加代子さん（松前中 2 年）の作品が選ばれました。

岡田中 1 年
谷口輝さん

北伊予小 3 年
加藤諒くん

松前中 2 年
濱崎加代子さん

力いっぱい記録に挑む
第 40 回町内小学校陸上記録会

第 40 回町内小学校陸上記録会は 10 月 6 日、北伊予小学校で行われ、小学 6 年生 323 人が参加しました。児童や保護者から大きな声援が送られる中、選手は力いっぱい競技に臨み、日ごろの練習の成果を発揮しました。

本年度は、ソフトボール投げ女子で 30 年ぶりに町内新記録が誕生し、新記録賞と盾が贈られました。各種目の優勝者は、次のとおりです。（敬称略）

種目	氏名	校名	記録
60 mハードル男子	松尾　航希	岡田	10 秒 2
60 mハードル女子	大野　愛純	岡田	10 秒 5
60 m走男子	忽那　稜聖	松前	8 秒 6
60 m走女子	加藤穂乃佳	北伊予	9 秒 4
100 m走男子	岩本　拓也	松前	13 秒 7
100 m走女子	田中　奈穂	岡田	15 秒 2
ソフトボール投げ男子	一色　寛太	松前	56.39㍍
ソフトボール投げ女子	山本　莉加	松前	53.93㍍ 新
走り高跳び男子	村上　達樹	北伊予	1.33㍍
走り高跳び女子	岩永　優花	北伊予	1.20㍍
走り幅跳び男子	星加　真吾	松前	3.72㍍
走り幅跳び女子	和氣坂　温	岡田	3.47㍍
400 mリレー男子	松前小学校		57 秒 9
400 mリレー女子	岡田小学校		61 秒 2

㊤ 100㍍走女子　㊧走り高跳び女子
㊨ 60㍍ハードル男子

夏祭りの売り上げを町へ寄付
町商工会婦人部

松前町商工会婦人部は 10 月 17 日、まさき町夏祭りの売り上げの一部を松前町に寄付しました。同部は、毎年夏祭りでバザーを行っており、平成 18 年度から毎年、売り上げ金の一部を大規模災害対策基金に寄付しています。白石勝也町長は、東日本大震災を例に、災害対策基金の重要性について話をし、寄付に対して感謝の意を表しました。

山口国体に町から 18 人が出場
第 66 回国民体育大会壮行会

第 66 回国民体育大会に出場する選手団の壮行会は 9 月 26 日、松前総合文化センターで行われました。本年度の出場選手は 10 種目 18 人。壮行会では、栗田哲志副町長が「日ごろの練習の成果を十分に発揮し、悔いのない試合をして来てください」と激励しました。それに対し、選手を代表してボウリング青年女子監督の向井明さんは、「全国のアスリートから多くのことを学んで帰ります」と述べ、決意を新たにしていました。

選手たちは 10 月 1 日から 11 日まで（体操と水泳は 9 月 7 日から 15 日まで）山口県の各会場で健闘しました。

まちのわだい
masaki's town news

▼9月26日
稲刈りにチャレンジ

渡部寛さん＝徳丸＝の水田で、青葉幼稚園の園児が、収穫期を迎えた米を刈り取りました。この試みは毎年徳丸農業区と幼稚園が協力していて、今年で５年目。稲は６月に園児たちが植えたもので、園児たちは何度も田を訪れ、米の成長を見守ってきました。刈取りを始めると園児たちは「自分でする！」と積極的に作業。満３歳から５歳までの園児約 90 人で、たくさんの米を収穫しました。

▼9月21日
中学生が命の大切さを学ぶ

犯罪被害者の現状や命の大切さを考える「命の授業 in 松前町」は、松前総合文化センターで開催され、町内の中学生らが参加しました。遺族の手記やＤＶＤを見た中学生たちは、「もし自分がそうなったら」と考えることにより、命の大切さを学びました。また、世界的に活躍しているハープ奏者古佐小基史氏、オーボエ奏者ポールマッキャンドレス氏による特別コンサートも行われ、普段の授業とは違う雰囲気で学んでいました。

▼9月27日
元気はつらつ　老人クラブスポーツ大会

松前町老人クラブ連合会主催のスポーツ大会は、松前公園で行われ、各地区の老人クラブ会員約 200 人が集まりました。

開会式では、重川源老人クラブ連合会長が「交流しながら、元気いっぱいプレーしましょう」とあいさつ。参加者らは、輪投げやグラウンドゴルフの種目に取り組み、和やかに真剣勝負をしながら、地区を越えて交流を深めていました。

▼9月23日
「きな子」と一緒に交通安全を

「第３回おたたさんで交通茶屋」は、エミフルMASAKI で行われ、丸亀警察犬訓練所から警察犬『きな子』が１日松前町交通安全推進協議会長『無事故だ！ワン長』として応援に駆けつけました。松前町婦人会や交通安全指導員の皆さんによるおたたさん姿での交通安全グッズ配布や、白バイやパトカーの試乗会なども行われ、集まった買い物客らは交通安全への意識を高めていました。

▼10月13日
被災地の夫婦がコンサート

郡山市で活動する夫婦のフォーク・デュオ「IN THE WIND」は、松前中学校でコンサートを開きました。二人は、東日本大震災後の支援への感謝と被災地の現状を伝えるために全国に歌声を届けています。今回は、思いやることの大切さを歌にした「手をぎゅっと!!」など５曲を披露。コンサート後、生徒会長の行徳みさきさんは、「被災地支援を続けていきます。素敵な時間をありがとうございました」と感謝を述べました。

▼10月2日
水辺をきれいに

ふるさとの水辺清掃ウォークは、長尾谷川で行われ、近所の皆さんなど約 150 人が、川の中と周辺の清掃を行ないました。これは、『身の回りの環境は自分たちで守っていく』という思いで毎年実施しているもの。参加者は上流から下流まで４つのエリアに分かれて作業を開始。たばこの吸い殻などの小さなごみから、自転車や家電製品などの大きなごみまで、２時間の活動で約6トンのごみを拾いました。

▼10月14日
わっしょい　わっしょい

10 月 13 日から 15 日までの秋祭りの期間中、町内の各保育所や幼稚園で、おみこしパレードが行われました。このうち松前保育所の園児たちは、手作りのおみこしを担いで義農神社へ行って参拝した後、「わっしょい、わっしょい」と掛け声を出しながら、元気いっぱいに周辺を練り歩きました。近所の人々は、かわいい子どもたちの姿に盛んに拍手を送っていました。

▼10月12日
待望の収穫

岡田小学校の５年生 107 人が、学校付近の田んぼで育ててきた稲を収穫しました。児童の多くはかまを手にするのが初めてで、地域の人から指導を受けながら作業に挑みました。この稲は、田植えから水の管理、除草作業なども児童らで行ってきたもの。高橋風奈ちゃんは「手で刈るのは大変だったけど、１年かけて自分たちで育てたお米だから収穫できてうれしい」と話していました。

まさきっこチャレンジ合宿

9月25日(日)～10月1日(土)　・　西公民館

松前小学校の４年生から６年生までの16人が、西公民館を合宿所として９月25日(日)から10月１日(土)まで、「まさきっこチャレンジ合宿」に挑戦しました。

７日間も家庭を離れるのは、保護者にとっても子どもたちにとっても初めてのこと。不安と期待を抱きながら、16人のチャレンジャーによる７日間の共同生活が始まりました。

班メンバーで起こし合い、朝６時起床です！　あと５分だけ…

６時30分、みんなで分担して朝食作り
未来の名シェフを目指すよ！

こんなに大変だったんだ…
お父さん、お母さん、いつもありがとう

合宿所に下校すると掃除・洗濯・晩御飯
洗濯は洗剤の分量に気を付けなくちゃね

明日もいっぱいいっぱい
新しいことにチャレンジするんだ！

朝食を食べ、片付けをしたら、合宿所から登校

みんな元気に行ってきまーす！！！

子どもたちはこの合宿を通じ、家族の大切さや友だちと協力し合うことの大切さなど、たくさんのことに気付いてくれたようです。

問社会教育課　☎985-4135

●合宿に参加して　　松前小６年　栗田雪乃ちゃん

４年生や５年生の友達と話すのもすごく楽しかったです。合宿でせんたくなどもできるようになったし、協力することもちゃんとできるようになりました。これを家でもできるように頑張りたいです。

保険料控除証明書は大切に保管を

国民年金保険料は、所得税と住民税に係る申告の際、全額が社会保険料控除の対象になります。この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

日本年金機構から11月上旬または翌年２月上旬に送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を、年末調整や確定申告の際には必ず添付してください。

▼11月送付対象者

１月１日から９月30日までの間に国民年金保険料を納付した人

▼翌年２月送付対象者

10月１日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付した人

※家族の国民年金保険料を納付した場合も、その本人の社会保険料控除に加えることができます。家族宛に送られた控除証明書を添付して申告してください。

問町民課住民係　☎985－4106
松山西年金事務所国民年金課　☎925－5175

パート収入と税金

夫は会社勤務、妻はパート収入だけの場合、パート収入は給与所得となり、年収から給与所得控除（最低65万円）を引いて求めます。

●夫の配偶者控除・配偶者特別控除

妻のパート収入が103万円以下なら配偶者控除を、141万円未満なら配偶者特別控除を受けられます。配偶者特別控除は妻のパート収入が増えると減少します。

●妻の税金

パート収入が103万円以下なら所得税は課税されませんが、町県民税は課税されることがあります。町県民税には所得割と均等割があります。所得割はパート収入が100万円を超える場合に課税され、均等割は93万円を超える場合に課税されます。

配偶者のパート収入	配偶者控除	配偶者特別控除	配偶者自身の課税		
			所得税	町県民税 所得割	町県民税 均等割
93万円以下	○	×	非課税	非課税	非課税
93万円超 100万円以下					課税
100万円超 103万円以下				課税	
103万円超 141万円未満	×	○	課税		
141万円以上		×			

※合計所得が1,000万円を超える場合、配偶者特別控除は受けられません。

問税務課町民税係（町県民税）　☎985－4110
松山税務署・電話相談センター（所得税）　☎941－9121

平成22年度税制改正

扶養控除の見直し

平成22年度の税制改正により、所得税と町県民税を計算するときに所得から控除される「扶養控除」が一部改正されました。

※所得税は23年分から、町県民税は24年度から

①年少扶養親族（15歳まで）に対する扶養控除が廃止されます。

②特定扶養親族（16から18歳まで）に対する扶養控除の上乗せ部分が廃止されます。

町県民税

	【廃止】上乗せ部分12万円
【廃止】年少扶養控除33万円	特定扶養控除33万円
0歳　15歳	16歳　18歳

所得税

	【廃止】上乗せ部分25万円
【廃止】年少扶養控除38万円	特定扶養控除38万円
0歳　15歳	16歳　18歳

問税務課町民税係　☎985-4110

松山税務署

年末調整説明会

日時	会場
11/16㈬ 14時～16時	東温市役所 4階大会議室
11/17㈭ 14時～16時	砥部町中央公民館 2階講座室
11/21㈪ 14時～16時	久万高原町産業文化会館　研修室
11/24㈭ 14時～16時	松山市総合コミュニティセンター キャメリアホール
11/25㈮ 10時～12時	
11/28㈪ 14時～16時	松前総合文化センター 広域学習ホール

問松山税務署　☎941-9121

まさきファミリー・サポート・センター

ふれあい交流会

まさきファミリー・サポート・センターは、地域の皆さん、利用会員やサポート会員が、一緒にお話を聞いたり遊んだりしながら楽しいひと時を過ごす交流会を開催します。親子で参加してみませんか。登録説明会も随時行います。

▼**日時**
11月12日（土）9時30分～15時
9時30分～　受け付け開始
10時～　「はじまるよ～」
10時30分～「家族の絆」～お話し～
キルト作家　福井弘美さん
11時30分～　昼食・休憩
13時～　「みんなで遊ぼう」　お話し会・バルーンアート

▼**場所**
松前町総合福祉センター
集会室では、長女初美さんの絵をもとに福井さんがキルトにした原画と作品を展示します。皆さんぜひお立ち寄りください。
※お弁当を持参の人は、こちらで食べることができます。

問まさき・ファミリー・サポート・センター　☎960－3269

マタニティーセラピーでリラックス

妊婦さん自身がゆったりリラックスして過ごすことが、お腹の赤ちゃんにとって一番の胎教です。
マタニティーライフを五感でのんびり楽しむ方法を提案します。

▼**日時**
12月1日（木）10時～11時30分

▼**場所**
松前町総合福祉センター

▼**講師**
色彩アトリエま・しろ主宰
白石弘美さん
助産師
塩崎麻子さん

▼**締め切り**
11月18日（金）
（先着20組まで）
※要予約
※託児あり

問松前町地域子育て支援センター　☎985－4151

12月1日から

ひまわりバスのダイヤを改正

平成23年12月1日からひまわりバスのダイヤを改正します。出発場所が役場前になるほか、新たに「フィッタ前」「塩屋南」「木口内科前」の3カ所にバス停を設け、「福島マート前」は「東古泉」とバス停の名称を変更します。また、年末の運行もスタートします。詳しくは、新しい時刻表でご確認ください。

問町民課コミュニティ係　☎985−4228

家屋を取り壊したら忘れず届け出を

固定資産税の課税対象となる家屋を取り壊した場合は、年内に松山地方法務局で建物滅失登記を行うか、役場に届けなければなりません。これらの届け出を忘れると、翌年度も取り壊した家屋が固定資産税の課税対象となる場合がありますので、ご注意ください。

問税務課資産税係　☎985−4111

松前総合文化センター会館自主事業

アグネス・チャン講演会

テーマ　**21世紀を担う子供を育てる**
～心を豊かにする教育とは～

3人の子どもの母親で、教育学博士でもあるアグネス・チャン氏による、子供を取り巻く環境の改善を考える講演会。

チケット好評発売中

日時　11月23日(水・祝)　14時　（開場13時30分）
場所　松前総合文化センター　広域学習ホール
料金　（全席自由）　前売り券1,300円　当日券1,500円

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※前売り券が完売した場合は当日券はありません。

ﾌﾟﾚｲｶﾞｲﾄﾞ　松前総合文化センター、エミフルMASAKI、いよてつ高島屋、松前町商工会、フジグラン松山

問松前総合文化センター　☎985−4139

ごみカレンダーへの有料広告を募集

平成24年度版の「松前町ごみ・資源物収集日程カレンダー」に、広告掲載枠を12枠設定します。

▼**広告媒体**
①発行部数　14000部予定
②配布方法　各区長を通じて各戸配布（11000部程度）と本庁、松前総合文化センター、東・西・北公民館窓口配布

▼**広告掲載の位置**
ごみ・資源物収集日程カレンダー1カ月につき下段に1枠。広告の掲載枠数は1枠単位。

▼**広告のサイズ**（最大）
横80ミリ×縦30ミリ

▼**広告掲載料**　1枠2万円

▼**申し込み方法**
広告掲載申込書に広告の原案を添えて、持参、郵送、FAX、電子メールでお申し込みください。必ず募集要領を読んでからお申し込みください。募集要領、申込書は町ホームページからダウンロードできます。

▼**提出期間**
11月1日（火）～11月22日（火）
執務時間中

▼**提出先**　町民課ごみ対策係
〒791－3192
松前町大字筒井631
☎985－4117
FAX984－8951
メール　141gomi@town.masaki.ehime.jp

正しく分別

有害ごみ

有害ごみの対象は▶蛍光灯（丸型、直管型、電球型）▶水銀使用の体温計、温度計、水温計▶ボタン型電池▶乾電池（アルカリ・マンガン・オキシライド）です。
＊電球(白熱灯や豆球)、グロー球(蛍光灯照明器具にある点灯管)、デジタル表示式体温計は、埋立ごみへ。充電式電池、ニッケル電池は販売店の店頭回収を利用しましょう。

有害ごみの出し方

当日の午前7時までに、レジ袋か無色か白色半透明の袋に入れて所定の場所に出しましょう。
＊乾電池は、蛍光灯と別の袋で出しましょう。
＊蛍光灯、ボタン型電池は、なるべく販売店の店頭回収の利用を。
＊蛍光灯は、割れないように、新品に使われていた紙箱に入れましょう。割れた場合は、紙か布に包んで袋に「きけん」と書いてください。
＊長い蛍光管は、袋に入れずに5本程度をひもで縛って出しても構いません。

問町民課ごみ対策係　☎985−4117

有害ごみの収集日は、松前校区は第3金曜日、北伊予・岡田校区は第3水曜日です。詳しくは、ごみカレンダーをご覧ください。

まさきの ecology 生活

省エネキャンペーン 2011 冬

誰でも取り組める
「電気」「ガス」の節約で
省エネに取り組みませんか？

◉**対象**　❶節電コース
❷ガスの節約コース
12･1･2月分のそれぞれの検針票のうち、前年同月より使用量が節減できたもの

◉**応募資格**　・町内在住の人
・家庭用の電気、ガスを使用している人
＊転入・転居などで前年実績がない場合は対象外です。
＊ガスの検針票の中に前年同月使用量の記載がない場合は、前年 同月の検針票を添付してください。

◉**応募方法**　検針票の裏（コピー可）に、郵便番号、住所、電話番号を明記して直接持参するか郵送してください。
★省エネにどのように取り組まれたか、差し支えなければ事例も記載ください。
＊検針票は返却しません。
＊取得した個人情報は、抽選、当選発表だけに使用し、他の目的に使用しません。

◉**入選・賞品**
1等　10,000円の商品券×　1本
2等　5,000円の商品券×　5本
3等　1,000円の商品券×75本

◉**結果発表**　当選者には検針票の名義人宛に郵送でお知らせします。

◉**締め切り**　3月15日（木）消印有効

◉**応募先**
〒791−3192　松前町筒井631番地
松前町役場町民課生活環境係
☎985−4117

無料のうちに住基カードを作ろう

松前町は現在、住民基本台帳カード（住基カード）の発行を無料で行っています。住基カードは、顔写真付きのものであれば、公的な身分証明書として利用でき、平日であれば他市町村の窓口でも住民票（本籍地の記載ないもの）を取得できます。

写真付きの公的身分証明書を持ってない人は、ぜひ作りませんか。写真もその場で撮ります。

▼**無料期間**　平成24年3月31日まで

▼**申請に必要な物**

❶官公署発行の写真付き身分証明書（運転免許証、パスポートなど）＋保険証など　❷印鑑　❸500円（公的個人認証希望の場合）

▼**受付時間**　平日9時～16時

※身分証明書がない場合は、お問い合わせください。

問町民課住民係　☎985－4105

松前町ふれあい健康マラソン大会

▼**日時**　12月4日（日）9時～小雨決行（予備日12月12日）

▼**集合場所**　松前浄化センター

▼**コース**　塩屋海岸沿岸道路

▼**種別**

①ふれあいコース（2キロ）
・男子の部（小学4年生以上）
・女子の部（小学4年生以上）
・ファミリーの部
・中学生女子

②ふれあいコース（3キロ）
・中学生男子

③挑戦コース（5キロ）
・高校生以上の男性

④挑戦コース（3キロ）
・高校生以上の女性

※小学3年生以下は親子でファミリーの部に参加してください。

▼**参加資格**

町内に在住または在勤・在学している健康な人

▼**申し込み方法**

松前公園体育館、松前総合文化センター、東・西・北公民館にある申込書を提出してください。

▼**締め切り**　11月14日（月）　17時

問社会教育課社会体育係　☎985－4138

緊急速報「エリアメール」の配信スタート

町は、災害時の緊急情報をいち早くお知らせするため、9月から緊急速報「エリアメール」の配信を開始しました。エリアメールは、NTTドコモのサービスで、緊急地震速報や自治体が配信する災害・避難情報を、その自治体にいるドコモの利用者に一斉に送信するものです。受信には、事前申し込みやアドレス登録は不要で、NTTドコモ「エリアメール」対応機種の携帯電話を持っている人は、どなたでも受信できます。また、月額使用料や通信料が新たに発生することはありません。

ただし、次の場合は受信できません。
①圏外にいる場合（町外にいる場合）　②電波状態が悪い場合　③通信中（通話中、パケット通信中）
④サービス競合時（おまかせロック時、海外ローミングアウト、セルフモード設定時など）　⑤契約状態が「解休止」時

対応機種、操作、設定方法などは、NTTドコモ緊急速報「エリアメール」のホームページをご覧ください。
http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/index.html
問総務課危機管理係　☎ 985-4103

消防署だより

松前消防署☎ 984-3404

電気火災を防ぐ

火災の発生原因で多いのは、放火やたばこですが、電気機器や配線からの出火も最近は増加傾向にあります。そこで、今月は電気火災の原因とその予防策について、お話します。

電気火災にはさまざまな原因が見られますが、その中でもコンセントやプラグからの出火、電気コードのショート、たこ足配線、電気器具の使用放置が高い割合を占めています。

①コンセントやプラグからの出火

コンセントとプラグの隙間にほこりや水分が付着すると、その表面で火花が散り、そこから樹脂部分が徐々に熱を帯び火災となることがあります。これを、トラッキング現象といいます。

対応策
- コンセントやプラグは清潔に保つ
- プラグは丁寧に扱う
- 緩みが無いよう、しっかりと差し込む

②電気コードのショート

電気コードが重い家具の下敷きになったり、釘などで強く固定してしまうと、コードを傷つけてしまい、ショートの原因になります。また、コードを束ねたままの使用もコードに熱がこもりやすく火災の原因になります。

対応策
- コードは束ねたまま使用しない
- コードを重い家具等で下敷きにしない
- コードを釘などで固定しない

③たこ足配線

電気コードには使用できる電気の量が定められていて、許容電流を超えてしまうと、火災になることがあります。

対応策
- たこ足配線をしない
- テーブルタップを使用する際は、許容電流を守る

④電気器具の使用放置

アイロン、ドライヤーや電気ストーブなど熱を発する機器を電源を入れたまま放置すると機器自体が過熱し、服や布団などと接触することで火災となることがあります。また、電源を切ったからといって、すぐに物置等にしまうのは危険です。しばらくは熱を帯びているので火災になる恐れがあります。

対応策
- その場を離れる際は必ず電源を切る
- 燃えやすいものを近くに置かない
- 電源を切ってもすぐには収納しない

秋季全国火災予防運動

消したはず　決めつけないで　もう一度

平成23年度全国統一標語

11月9日（水）から11月15日（火）までの7日間、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。これは、火災が発生しやすい時季に、予防の意識を高めることで発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生や財産の損失を防ぐことを目的としています。皆さんもこれを機に、正しい知識を身につけましょう。

また、平成23年5月31日までに住宅用火災警報器の設置が全世帯に義務付けられました。しかし、愛媛県内の住宅用火災警報器の設置率は全国平均71.9％に対し54.2％で全国ワースト3位です。まだ設置されていない住宅は設置しましょう。住宅用火災警報器について詳しくは松前消防署までご連絡ください。

●今回の秋季全国火災予防運動から職員が出向き、住宅用火災警報器の設置状況などの防火診断を実施することを計画しています。本年度は北黒田地区ですが、その他の地区についても順次実施予定ですので、ご協力をお願いします。

募集

短歌大会

第36回まさき文化祭の一環として、町民短歌大会を開催します。

▼日時　12月1日(木)13時～16時
場所　松前総合文化センター　3階視聴覚学習室
▼講師　愛媛歌人クラブ副会長　松山歌人会副会長　河村 昭夫　氏
▼申し込み方法　はがきに一人1首
▼締め切り　11月15日（火）必着
▼会費　300円
▼申込先
〒791―3102
松前町北黒田
575―6
守屋　敏子
☎984―2684

催し

子育ての楽しみを考える集会

▼日時　12月11日(日) 12時～15時40分
▼場所　松前総合文化センター ふれあい展示室ほか
▼内容　①講演「子育てを楽しもう～ハッピーママとイクメンを目指して～」講師　愛媛県立医療技術大学保健科学科看護学科准教授　澤田　忠幸　氏
②ワークショップ（アートプログラム、絵本の読み聞かせ、リトミック）
※犬と猫の現状パネル展・犬と猫の里親探しも同時開催。託児あり
問中予教育事務所　社会教育課
☎909―8780

海上自衛隊艦艇一般公開

▼日時　11月27日(日) 9時～
▼場所(予定)　松山外港(三津埠頭)
▼艇種　輸送艦「くにさき」
※11時ころ上空を戦闘機が展示飛行します。
※整理券など不要です。公共の交通機関を利用してお越しください。
問自衛隊愛媛地方協力本部広報室
☎941―8381
ホームページ
http://www.mod.go.jp/pco/ehime/plo_info/honbu.htm

相談

11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待には、身体的虐待・性的虐待・ネグレクト（養育の拒否、怠慢）・心理的虐待などがあります。特に子どもの命が奪われるような重大な事件も後を絶ちません。虐待の発生予防、早期発見・早期対応をしていくことが重要です。

▼見逃せない子どもからのサイン
▽不自然なあざ・やけど・打撲
▽極端にやせている（栄養失調）
▽衣服や身体（髪や手足）が不潔
▽無表情▽大人をみるとおびえる
▽落ち着きなく乱暴（情緒不安定）
▼相談機関
児童相談所全国共通ダイアル
☎0570―064―000
中央児童相談所
☎922―5040
問福祉課児童福祉係
☎985―4114

11月12日～25日 女性に対する暴力をなくす運動

女性に対する暴力のひとつに「配偶者からの暴力」があります。一人で悩まないで、早めに相談してください。相談は無料で、秘密は厳守します。

▼相談機関
県婦人相談所（月～金）
☎927―3490
県男女共同参画センター―（火～日）
☎926―1644
県警察本部
☎0120―31―9110
松前町DV電話相談（毎週火曜日10時～12時（年末年始・祝日除く）
☎909―3000
問社会教育課人権教育係
☎985―4137

女性の人権ホットライン強化週間

▼相談内容
女性の人権問題に関するあらゆる相談…夫やパートナーからの暴力《DV》、職場などにおけるセクシュアル・ハラスメント、性犯罪などの女性に対する暴力、ストーカー行為、女性差別、離婚問題などの家庭内問題など
▼日時　11月14日(月)～18日(金) 8時30分～19時
11月19日（土）・11月20日（日）10時～17時
▼電話番号（全国統一）
☎0570―070―810
（IP電話からは接続できません）
▼相談担当者　人権擁護委員、法務局職員
▼その他　相談は無料で、秘密は厳守します。予約は不要です。
問松山地方法務局　人権擁護課
☎932―0888

12月1日は世界エイズデー 血液検査・相談

12月1日から7日までは「愛媛エイズ予防週間」です。今年は「エイズとわたし～支えることと防ぐこと～」をテーマにエイズ予防に関する啓もう活動を実施します。期間中、県松山保健所では夜間及び休日の血液検査や相談を実施します。エイズに関する悩み、不安、疑問等をお持ちの方は、ぜひご利用ください。また、この機会にエイズの正しい知識を持ち、誤解や偏見をなくしましょう。

▼日時　12月1日（木）18時30分～19時30分
12月4日（日）13時～14時
※毎週水曜日13時～14時は定期検査・相談を行っています。
▼場所　県松山保健所1階予診室
▼その他　匿名・無料で検査が受けられ、その日のうちに結果がわかります。（追加確認検査が必要な場合は、検査結果が後日になることもあります。）秘密は厳守します。
問県松山保健所感染症対策係
☎909―8757

お知らせ

11月は労働保険適用促進強化月間 一人でも雇ったら労働保険へ

労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。厚生労働省は、11月を労働保険適用促進強化月間と定め、全国的に労働保険の加入促進に勤めています。

労働保険の相談・お問い合わせは、愛媛県労働局保険徴収室（☎935―5202）松山労働基準監督署（☎917―5250）・ハローワーク松山（☎917―8609）まで。

所得税の予定納税 第2期の納期限は11／30

前年に一定の所得があった人は、前年の所得などを基にして計算した予定納税額を7月（第1期分）と11月（第2期分）に納めることになっています。予定納税が必要な人には、6月中旬に税務署から「予定納税額の通知書」が送付されています。第2期分の納期限は11月30日(水)です。振替納税を利用している人は、11月30日に指定口座から振替されます。

問松山税務署
☎941―9121

消費力アップ通信

新手の劇場型詐欺多発！

鉱山の発掘や鉱物に関する権利の勧誘

最近、鉱山の発掘や鉱物に関する権利の勧誘をめぐるトラブルが増加しています。県内でも数件被害が発生していますのでご注意ください。

●勧誘手口
①A社から資料が届く。
②後日、B社から電話がある。B社の代わりに金鉱山の権利や証券を購入してくれたら、後でB社が高値で買い取りたいと勧誘する。
●実際に買い取りされるケースはありません。

●注意
実際には業者が鉱業法上の権利（鉱物の採掘・取得に関する権利）を有していないのに、あたかも「権利」や「証券」が販売または発行されるような説明がされています。資料が届いても、勧誘に応じないようにしましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受け付けています。
▷消費者ホットライン ☎ 0570-064-370
▷消費生活相談窓口（産業課内）☎ 985-4120
毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

● 11 月の納税 ●

国民健康保険税（普通徴収）　**第 5 期**

納期限は 11 月 30 日(水)
◎納期限内にお納めください◎
口座振替は 11 月 25 日(金)

人のうごき

（H 23.9.30 現在）

区分	人口	前月比
男	14,866	－ 68
女	16,357	－ 16
合計	31,223	－ 84
世帯	12,798	－ 57

図書館

筒井633
☎985－4140

松前町ふるさとライブラリー

11月の新刊

◆神様の女房／高橋　誠之助
◆日本人なら知っておきたい日本文学／蛇蔵・海野　凪子
◆決断できない日本／ケビン・メア
◆慈雨の音（流転の海　第6部）／宮本　輝
◆SL「貴婦人号」の犯罪／西村　京太郎
◆中国嫁日記1／井上　純一
◆マスカレード・ホテル／東野　圭吾
◆少女不十分／西尾　維新
※この他にもたくさんの本が入っています。

おはなしかい

日時　11月26日㊏　11時
場所　文化センター2階
　　第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

11月のふるさとライブラリー

○開館時間　9時30分～19時
○休館日　11月30日㊌

一般書

紅梅
津村 節子著 / 文藝春秋

癌に冒され、徐々に衰弱していった「夫」は、自らの死を強く意識するようになる―。1年半にわたる作家 吉村 昭の闘病と死を、作家でもある妻が冷静な筆で描く。

一般書

楽なようにやりたいように後悔しないように
永井 康徳著 / 愛媛新聞社

人生の最期をどこで迎えたいですか?点滴や胃ろうをしない自宅での安らかな看取りを実践する在宅医療の第一人者が、「支える医療」の大切さや、関わった患者とのエピソードを綴る。

児童書

黒魔女さんが通る!! part0
石崎 洋司作／藤田 香絵／講談社

「黒魔女さんが通る!!」シリーズのはじまりのお話。タイトルの由来や、ギュービッドさまの機関銃攻撃の秘密、ピンクのゴスロリの謎などが次々とあきらかに!

絵本

どんぐりむらのぱんやさん
なかや みわ作 / 学研教育出版

どんぐりむらのパン屋さんは、行列の人気店。でも、パン屋のパパとママには、ある仕事の悩みが。そこで、「こっぺ」と「くっぺ」の兄妹は夜中にこっそり…。

包括支援

筒井710－1
☎985－4205

松前町地域包括支援センター

悪質商法　～「うそこけ」で身を守る～

悪質商法は、人の弱みにつけこみ、言葉たくみに高額な商品などを売りつける商法で、その手口には訪問販売や電話勧誘などがあります。

高齢者は、「金が儲かる」「無料」「元気になる」などの甘い言葉に誘惑され、気がつけば契約書にサインをしてしまうことが多いです。

【高齢者被害の特徴】

❶**だまされたことに気付きにくい**
業者は優しい言葉で近寄ってきて、話し相手になります。業者を信用してしまい、契約するケースがあります。

❷**被害にあっても誰にも相談しない**
被害にあったことを恥ずかしく思い、迷惑をかけたくない、だまされた自分が悪いと自ら責める人もいます。

高齢者の周りの身近な人がまず変化に気づき、相談機関につなぎましょう。

◆悪質商法から身も守る心得4カ条
うのみにしない…うまい話はまず疑う
そうだんする…契約前に家族や相談窓口に
ことわる…勇気をもってはっきりと
けいやくを即しない…その場で決めない、支払わない

東公民館

神崎210
☎984－1159

きたいよシニア大学

60歳以上の人なら誰でも参加できる講座、それが『きたいよシニア大学』です。

60歳を超えても、まだまだ人生現役だらけのこの大学。今年も179人の大学生が入学しました。

この事業は、7月から来年の2月まで年8回の計画で取り組んでいます。

今後の予定として、秋の紅葉を求めて徳島方面の『1日館外研修』があります。他にも、『悪徳商法の未然防止』、『家計に優しい医療の受け方』など、知って得する講座をたくさん予定しています。

大学生の皆さん、来年の卒業まで休まず元気に頑張りましょう!

西公民館

北黒田966－2
☎984－5313

通学合宿

9月25日～10月1日の1週間、松前小学校4・5・6年生児童16人が、西公民館での通学合宿にチャレンジしました。この合宿は、家族と離れ公民館で寝食をともにし、子どもたちと地域の結びつきを深め、ふるさとや家族を愛する心、子ども同士のコミュニケーション能力の向上を図ることを目的として実施しています。西公民館での実施は今回で3度目になりました。

買物、料理、掃除、洗濯、学習…涙あり、笑いあり、子どもたちの一生の記憶に残る、かけがえのない1週間の共同生活でした。

合宿を支えて頂いた、婦人会の皆様をはじめ、松前小学校の先生、地域の皆様、そしてスタッフの皆さんに心より感謝申し上げます。

北公民館

昌農内456－1
☎984－7529

寿大学　館外研修

岡田校区のシニア世代を対象に実施している『寿大学』。今年の館外研修先は、『晴れの国』岡山県でした。

9月28日、総勢66人の参加者を乗せた2台のバスは、快晴の空の下、瀬戸内海の潮風を受けて進んで行きました。まずは閑谷学校で悠久の向学心に思いを馳せ、次の備前焼窯元では値札の0（ゼロ）の数を数えました。午後からは、備前長船刀剣博物館で刀の妖しい光に目を奪われ、最後は今はやりの工場見学をしました。

キリンビアパーク岡山工場をじっくりと見学した後は、隠れメインイベントであるビールの試飲を心ゆくまで堪能し、楽しい一日を締めくくりました。

1歳です。よろしくね

福住（ふくずみ）　奈月（なつき） ちゃん
上高柳
平成 22 年 11 月 24 日生
（父）考史さん　（母）美和さん
ニコニコ笑顔のかわいいなっちゃん。1歳おめでとう。

安居（やすい）　優花（ゆうか） ちゃん
筒井
平成 22 年 11 月 19 日生
（父）友司さん　（母）美子さん
笑顔いっぱいで元気に過ごせますように。

小野（おの）　壱誇（いちか） くん
浜
平成 22 年 11 月 8 日生
（父）聖さん　（母）麻世さん
1歳おめでとう♡いっぱい食べて大きくなってね！

1 月に 1 歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真（デジタルデータも可）を持参してください。
＊先着 6 人です。
募集期間　11 月 1 日㈫～ 11 月 15 日㈫
▶総務課広報情報係　☎ 985-4132

おうちで給食

recipe 38

大豆とひじきのかき揚げ

Point　おうちで不足しがちな鉄分（大豆・ひじき）やカルシウム（ちりめん、粉チーズ）たっぷりの一品です。

● 材料 ●　（4 人分）

大豆水煮	50g
乾燥ひじき	5g
ちりめん	10g
サツマイモ	中 1/2 個
ピーマン	中 1 個
タマネギ	中 1/2 個
粉チーズ	小さじ 1
卵	中 1/2 個
小麦粉	大さじ 5
塩	小さじ 1/4
揚げ油	適量

● 作り方 ●

1. ひじきはさっと洗い、水でもどす。
2. サツマイモ、ピーマン、タマネギはせん切りにする。
3. 衣を作り、材料を混ぜ合わせて油でカラッと揚げる。

Boys&Girls,Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します

自分の振り付けで舞うことを夢見る

大島　千鶴 ちゃん　北伊予小 4 年・横田
Oshima　Chizuru

日本舞踊に夢中の北伊予小学校4年生の大島千鶴ちゃん。きっかけは、地域の盆踊り大会でした。「1年生の時に郡中小学校から転校してきました。2年生で初めて横田の盆踊りに参加したら、踊るのがすごく楽しくて」と千鶴ちゃん。その時に踊りを教えてくれた先生の紹介で日本舞踊を習うように。今では踊りの練習日を毎週心待ちにしています。

「週に1回しかないので教えてもらったことを忘れないように心がけています。扇や傘などの道具がなくて家で踊ることはできないけど、頭でイメージして練習します」と熱心な千鶴ちゃん。その熱心さで、苦手もどんどん克服。左利きの千鶴ちゃんにとって大変な、右手で扇をさす動作も今ではきれいにできるようになりました。

踊りの楽しいところを聞くと、「みんなに見てもらえて、喜んでもらえるところ」ときっぱり。

「今は先生が振り付けを考えてくれているけど、いつかは自分で振り付けをして踊りたいです」と笑顔で話す千鶴ちゃんは、夢に向かって今日も努力を重ねます。

ふるさと歴史散歩 78

～松前史談会レポート～

横田1番地を訪ねる

横田は町内でも早く拓けた。条里制の遺構が残ることでもよく知られている。北部は大谷川(古くは、横田川とも)が東西に貫流し、東は伊予市上三谷・南は下三谷に面している。地元は素鷲（そが）神社の清掃日であったが、地区 3 役・天長寺（てんちょうじ）総代・古老も講師役でご参加。感謝。

①横田公民館・しのざき広場

まずは、現地集合先である横田公民館でお話を伺う。ここは、政治家・実業家としても有名な篠崎謙九郎（けんくろう）氏邸跡であるが、現在はご子孫が地元へ寄贈し、活用されている。その経緯は、熱意のこもった興味深い話だった。

ロの字型に設営した机に座りきれないほどの人数になった。めったに見ることのできない古文書や、わざわざ作って頂いた写真集をもとに聴く説明は新鮮だったし、岩崎氏秘蔵の大楠の化石らしい“おりん”も印象深かった。

“しのざき広場”と書いた碑が東南の隅にあるが、重川家俊（いえとし）先生の文と書であり、当時のご活躍ぶりが偲ばれた。

②楠木池

ここが横田1番地だ。決まり通り横田の東南の角にある。蓼原池（たでわらいけ）とともに横田の貴重な貯水池であるが、堤防上から見る展望は素晴らしい。季節にはハスの花を観ることもできる。(松前史談 12 号“横田部落散策”もご覧ください)　以下次号。

1 しのざき広場碑
豪荘な篠崎謙九郎邸の跡地。当時の写真も見せていただいた

2 横田公民館学習室
大勢の参加者が古文書を見たり、話を聞いたり、立ったり、座りこんだり

11 月 12 日（土）は、昌農内 1 番地ほか（旧伊予鉄出合駅など）。8 時 30 分、庁舎南駐車場出発。現地集合（昌農内集会所）歓迎。

㊐　松前史談会（鷲野）☎ 984-5439

広報 まさき ❖ 2011-11

行ってこーわい 会ってこーわい

「松前町体育協会空手道部」

基礎を大切にして 技と心を磨く

No. 38

「強くなりたい」誰しも一度は抱くこの夢を、叶えようと頑張る子どもたちがいます。松前、岡田、北伊予の3つの道場で練習を行っている「松前町体育協会空手道部」の子どもたちです。

8月に東京で開催された全日本少年少女（小学生）空手道選手権大会には、3つの道場から大量6人が出場しました。松前道場の指導者・岡田常春さんは、「練習では基本を大切にしています。土台がなければいいものはできませんから」と話します。土台が安定していれば、立派な建物がたちます。空手も同じです。基本がしっかりできていれば、強い選手になります。

4年連続全国大会出場を果たした佐々木千夏ちゃんは、「強くなるには、嫌々練習するんじゃなくて、いつも気合いを入れて練習することが大事だと思います。6年後の愛媛国体に出場したいです」と力強く話します。

基礎と気合いを忘れない子どもたちは、これからも強くなるための道を歩み続けます。

1. 組み手の練習　2. 全日本少年少女空手道選手権大会出場者。左から▷浅田樹希くん（小3男子組手・2年連続）▷城戸春香さん(小6女子形・4年連続)▷佐々木優衣さん（小2女子形・初）▷相原知歩さん（小4女子形・3年連続）▷藤田大地さん（小3男子組手・3年連続）▷佐々木千夏さん（小4女子・4年連続）

▼編集後記

今月もたくさんの人に協力していただき、広報まさきが出来上がりました。特集では、学校給食に携わる皆さんと一緒に、「おいしい」とは何かを考えました。豪華な食材を使わなくても、高級レストランに行かなくも、誰でも簡単に「おいしい」食事はできます。実りの秋。恵みの味を存分に享受できるように、たくさんの人と一緒に幸せを共有できるように、皆さんもぜひ今日から、もっとおいしい食事をしてくださいね。（高橋）

給食はおいしさの裏に、いろいろな人の努力や想いがあったんですね。おいしかったはずです。学校給食を卒業して12年、今になって感謝の気持ちが湧いてきました。この紙面を借りてお伝えします。「あの時は、ごちそうさまでした」。給食はすぐに伝えられなかったけど、お家で食べるごはんは、栄養を考えて、ごちそうを作ってくれた人が目の前にいます。伝えていますか？「今日もごちそうさまでした」と。（松田）

発行／松前町
編集／広報編集委員会
発行日／平成23年11月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎ 089-985-2111(代)

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、水なし印刷で作成しています。

太陽光発電の設置勧誘に注意

太陽光発電システムの設置勧誘の電話を松前町役場がすることは絶対にありません。悪徳業者による勧誘の電話の事例も報告されていますので、十分ご注意ください。

問町民課生活環境係　☎ 985-4117

有料広告募集中

掲載場所　裏表紙の最下段
広告料　20,000円／枠（1カ月）
大きさ　縦4ミリ×横6ミリ
カラー　フルカラー

問総務課広報情報係　☎ 985-4132